

令和4年度 第3回 浜松市立三方原小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年3月3日（金） 午前9時00分から午前10時50分まで
- 2 開催場所 三方原小学校 会議室
- 3 出席委員 富永 厚平、小島 信夫、峰野 郁夫、川越 正一、杉山 まり子、  
高瀬 清光、長谷 智恵、大石 千恵子
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 藤原 明子
- 6 学 校 石川 博則（校長）、松下 欣美（教頭）、湯川 靖彦（主幹教諭）  
岩崎 美日（CS担当教職員）、藤原 明子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 小川指導主事（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 藤原 明子
- 10 議長の選出 司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長より副会長の峰野委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校関係者評価について
  - (2) 令和5年度学校運営方針について
- 報告 ・三方原小いじめ防止等のための基本方針  
・令和4年度「通学路整備要望調査」結果報告  
・活動報告等
- 連絡 ・令和4年度学校運営協議会自己評価への記入  
・令和5年度の予定について

12 会議記録

司会の岩崎から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

議長の指示により、湯川主幹教諭から別紙資料に基づき学校関係者評価の報告があり、グループワークにて意見交換し、委員から（発表はグループ代表）は以下の発言があった。

<Aグループ>

- ・挨拶についての項目が低く感じるが、子供の様子をみていると少しずつよくなっていると思う。
- ・大人から呼び掛けることで子供から挨拶してくれるようになった。
- ・朝の旗振りの存在も、子供の心の安心になっていると感じるときがある。お互いの気持ち

をくみ取り、分かりあえる関係を築けるよう、さらに交流をしていけるとよいと思う。

・三方原音頭やじゃがいも販売等、いろいろな体験をこれからもさせてあげてほしい。

#### <Bグループ>

・今の学びが大人になって役立つという事を、保護者にも伝わるよう、小さい声も拾っていきとよいと思う。

・挨拶については、児童の表現の違いもあり、教員と基準が違う場合もあると思う。

・ICT教育については、タブレット学習も大事だが紙ベースも大事だと思う。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (2) 令和5年度学校運営方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき令和5年度学校運営方針について説明があり、委員から、以下の発言があった。

・本校の家庭の経済的格差はどうか。ICT化の弊害も大人含め心配。ひとつひとつ取り組んでいってほしい。(富永会長)

・経済的格差については、習い事等いろいろな面での判断となる。こども食堂の利用もあると聞く。ICT化の弊害については、視力の低下等様々な問題がある反面、データ利用によりいろいろな学習体験ができ、挙手を戸惑う子も意見できる等、以前までの学習と共存している事を感じている。(石川校長)

・地域のコミュニケーションの弱体化が目立つと思う。子供会への加入しない子もいるため、自治会との交流も少なくなっていく事が重要な課題。教育委員会でも学区について意見を聞き考えていただきたい。児童が増える場合の対応も早くから手をうってほしい。(小島委員)

・児童数は減ってきているが、発達級が増えている。教育委員会と連携して早めの対応を進めていきたいと思う。(石川校長)

・地域のコミュニケーションをとれるよう自治会でも考えていきたい。保護者とも連携できるとよいと思う。(小島委員)

・PTAについても、保護者が多忙な中でどうしていくかが課題。教育格差、SNS、ICT教育、地域コミュニケーションに対する課題。今後の課題を学校からも浜松市に挙げてほしいと思う。(高瀬委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### その他報告及び連絡事項等

・三方原小いじめ防止等のための基本方針

・令和4年度「通学路整備要望調査」結果報告

・コミュニティスクール活動報告

・司会から、来年度第1回学校運営協議会は、令和5年5月18日(木)午前10時15分から、三方原小学校会議室で開催する旨の報告があった。